

簡易な収入(所得)見込額の申立書(扶養義務者等用) 【家計急変者】

※「ひとり親世帯臨時特別給付金申請書(請求書)【基本給付】」
「簡易な収入(所得)見込額の申立書(申請者本人用)【家計急変者】」と一緒に御提出ください。

- 扶養義務者がいる場合は、その方の年間収入(所得)額も勘案して支給を決定しますので、本申立書「簡易な収入(所得)見込額の申立書(扶養義務者等用)【家計急変者】」も併せて御提出ください。
- 申請者本人の年間収入(所得)見込額も勘案して支給を決定します。
- 収入が基準額以上の場合でも、裏面にある所得見込額が要件を満たす場合に支給の対象となります。

1 同居している扶養義務者のうち、申請時点で所得が最も高い方の氏名を御記入ください。

扶養義務者氏名 **八王子 一郎**

2 収入状況について、新型コロナウイルス感染症の影響により、いつの時点から収入が減少または無収入となったのか。また、今後1年間の収入の見通しについて詳細を記入してください。

例:新型コロナウイルス感染症の影響により営業を自粛することとなったため、今後しばらく収入が減少する見込みである。

3 原則申請者と同月(1ヶ月)の収入内訳及びその合計額を御記入ください。

※令和 **2** 年 **11** 月

	金額				円	注意事項
給与収入【a】	9	7	5	0	0	※給与収入がある場合に御記入ください。 ※給与明細書などの収入額が分かる書類を御提出ください。
事業収入又は不動産収入【b】					0	※事業収入又は不動産収入がある場合に御記入ください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類を御提出ください。
年金収入【c】	2	7	0	0	0	※公的年金収入がある場合に御記入ください。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額が分かる書類を御提出ください。
収入合計額(a+b+c)	3	6	7	5	0	※収入額の合計額を御記入ください。

※上記以外の収入については記載不要です。 ×12

年間収入見込額【A】
(a+b+c)×12 **4 4 1 0 0 0 0 0** 円

4 収入要件に該当するか確認してください。

(1)1の方が生計を同じく養っている親族(児童含む)または養っている親族以外の児童の氏名を記入してください。

フリガナ	該当する場合は○	
	氏名	70歳以上の親族、配偶者(○)
1	ハチオウジ ハナ 八王子 ハナ 昭和23年2月1日生	○
2	年 月 日生	
3	年 月 日生	
4	年 月 日生	
5	年 月 日生	
6	年 月 日生	

(2)要件に該当するか計算をしてください。

ア ○の数
()×60,000円= 0 円
(○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)

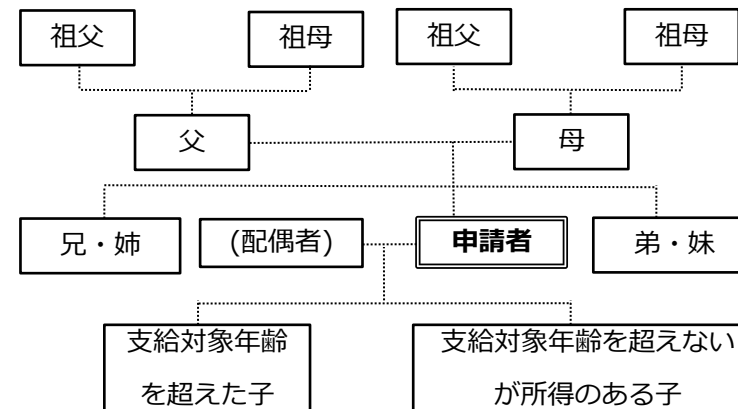
イ 収入の基準額 **4,200,000** 円

【収入要件】
年間収入見込額【A】 4,410,000 円 < 4,200,000 円
基準額(ア+イ)

年間収入見込額【A】が基準額より低い方は【収入要件】に該当します。
→裏面【確認事項】を記入してください。

収入要件に該当しない方は、裏面5へ

扶養義務者とは、申請者と同居している申請者の父母・祖父母・子(18歳以上)等の直系血族又は兄弟姉妹・配偶者をいいます。



必ず御記入ください。

申請者が児童扶養手当の受給資格者となった後の任意の1ヶ月分を記入してください。

4(1)で記入した人数に対する基準額を下表から選び記入してください。

扶養人数	収入の基準額
0人	3,725,000円
1人	4,200,000円
2人	4,675,000円
3人	5,150,000円
4人	5,625,000円
5人	6,100,000円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額を御記入ください。
※申請時点で、生活を同じくしている70歳以上の方がいる場合は、1人につき60,000円を加算してください。
(生活を同じくしている70歳以上の方以外に氏名がない場合は、1人目については60,000円を加算をせず、2人目から1人につき60,000円を加算してください。)

※この記入例は、4【収入要件】には該当しないが、6【所得要件】に該当する例です。

5 控除等を御記入ください。

控除等

B Aの年間収入見込額のうち、給与収入に係る給与所得控除の見込額(12ヶ月分)											
給与収入を記入した方										※記入例の表より控除額を確認し、御記入ください。	
	4	6	8	0	0	0	0	0	0	円	
C Aの年間収入見込額のうち、事業収入、不動産収入に係る必要経費の見込額(12ヶ月分)											
事業収入又は不動産収入を記入した方										0 円	※記入例の表より控除額を確認し、御記入ください。 ※帳簿などの経費が分かる書類を御提出ください。
D Aの年間収入見込額のうち、公的年金等収入に係る公的年金等控除の見込額(12ヶ月分)											
年金収入を記入した方										1 2 0 0 0 0 0 0 円	※記入例の表より控除額を確認し、御記入ください。
E その他の控除											
控除名	①									1 5 1 0 0 0 0 円	
(医療費控除)										円	
(控除名)	②									円	
(控除名)	③									円	
(控除名)	④									円	
その他控除額合計 (①+②+③+④)										1 5 1 0 0 0 0 円	
F 社会保険料相当額											
社会保険料(一律)										8 0 0 0 0 0 円	※一律に8万円の控除となるため、記載不要です。

給与等の収入金額	給与所得控除額
65万円未満	全額
65万円超162.5万円未満	65万円
162.5万円超180万円以下	給与収入【b】×40%
180万円超360万円以下	給与収入【b】×30%+18万円
360万円超660万円以下	給与収入【b】×20%+54万円
660万円超1000万円以下	給与収入【b】×10%+120万円

65歳未満	年金収入が130万円以下	70万円
	年金収入が130万円超410万円以下	公的年金等収入分×25%+37.5万円
	年金収入が410万円超770万円以下	公的年金等収入分×15%+78.5万円

65歳以上	年金収入が330万円以下	120万円
	年金収入が330万円超410万円以下	公的年金等収入分×25%+37.5万円
	年金収入が410万円超770万円以下	公的年金等収入分×15%+78.5万円

G 各控除等の控除後の所得見込額 A - (B + C + D + E + F)										
年間所得見込額【G】										2 5 1 1 0 0 0 0 円

※当てはまる控除名と金額を御記入ください。

- ・雑損控除【見込額】
- ・医療費控除【見込額】
- ・小規模企業共済等掛金控除【見込額】
- ・障害者控除【27万円】
- ・特別障害者控除【40万円】
- ・寡婦・寡夫控除(児童の父母の場合を除く)【27万円】
- ・特別寡婦控除(児童の母の場合を除く)【35万円】
- ・勤労学生控除【27万円】

その他、肉用牛の売却による事業所得がある場合や、純損失の繰越控除などがある場合にも御記入いただけます。
なお、社会保険料控除、生命保険料控除、地震保険料控除、寄附金控除、配偶者控除、扶養控除、基礎控除については記載できません。

6 所得要件に該当するか計算を行ってください。

ア 4(1)の〇の数×60,000円 0 円
(〇以外の氏名がない場合は、〇の数を1つ減らして計算)

イ 所得の基準額 2,740,000 円

【所得要件】
年間所得見込額【G】 2,511,000 円 < 基準額(ア+イ) 2,740,000 円
年間所得見込額【G】が基準額より低い方は【所得要件】に該当します。

4(1)で記入した人数に対する基準額を下表から選び記入してください。

扶養人数	所得の基準額
0人	2,360,000円
1人	2,740,000円
2人	3,120,000円
3人	3,500,000円
4人	3,880,000円
5人	4,260,000円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに380,000円を加算した金額を御記入ください。

【確認事項】(各項目のチェック欄(口)に『✓』を入れていただき、氏名を御記入ください。)

- 4【収入要件】又は6【所得要件】に該当します。
- 収入額の方分かる書類(給与明細書・年金振込通知書等)を提出しています。
- 今後1年間に収入の多くなる時期や臨時収入などの事由はなく、収入見込額が収入基準額を上回る予定はありません。
- 給付金の支給要件の該当性等を審査するため、八王子市が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求めることに同意します。
- 本申立の内容に相違ありません。

令和 2 年 〇 月 〇 日

申請者氏名 八王子 花子 印 ※

扶養義務者氏名 八王子 一郎 印 ※

※自署の場合は印不要です。